

第17号 H26.10.15
発行者 甲斐昭晃
☎ 23-3611

【めざす生徒像】

- ◆ 進んで勉強する生徒
- ◆ 礼儀正しい生徒
- ◆ 明るくたくましい生徒
- ◆ 感謝の心で、残さず食べる生徒



細野中だより

今日から二学期。自分や学校を変える大きな節目です。まずは文化祭。全員のアイデアと協力で、昨年を越えるものを創り上げてほしいと思います。

新生徒会役員
です。よろしく
お願いします。

10日の任命式で正式に誕生しました。当選後の校内放送で述べた抱負とともに紹介します。()は学年です。

- 【生徒会長】田中大和(2) いじめ追放。落選した人たちの分まで抱負を実現。
- 【副会長】小牧遥翔(2) いじめ追放宣言の継続。信頼される生徒会に。
- 押領司尚美(2) いじめ0、笑顔100%の学校に。意見箱やアンケートの活用。
- 【書記・会計】辻侑生(1) 出された意見をすぐに記録。自分も進んで発言。
- 温水優(1) 素早い記録、正確な会計。あいさつ運動にも積極的に参加。
- 【全校専門委員長】
- 【学 習】内永葵(2) 確認を徹底してあらゆる提出率をアップ。学力の向上。
- 【生 活】井上寿朗(2) 小林一きれいな学校に。清掃時間の充実。
- 【保健体育】北ノ蘭新(2) 欠席が少なくなるように。手洗いうがいの意識を高める。
- 【給 食】平川千華(2) 残食0。給食着や食事のマナーなど、給食の決まりの徹底。
- 【文 化】中園きらら(2) 利用しやすい図書室に。掲示物の張替。放送の充実。

★ 新生徒会役員に期待すること ★



～「来校者がもう一度来たいと思う細野中」にするために～

- ★ **アイデア豊かな生徒会** ～ 今までと同じ活動ではなく、新たなものを生み出す努力を。現状維持はマイナスです。
- ★ **動きが軽やかな生徒会** ～ 執行委員会を定例化し、専門委員会も必要に応じて開くことで、全校生徒が問題意識をもって素早く動ける生徒会に。
- ★ **活動が見える生徒会** ～ 掲示版、放送、生徒会便りなどを用い、積極的に情報を発信してほしい。
- ★ **地域に貢献できる生徒会** ～ 校内に留まらず、地域で何ができるかを考えてほしい。
- ★ **自分を成長させる生徒会** ～ せっかくだらったチャンスです。活動を通して、積極性、表現力、創造力、コミュニケーション能力などを育ててほしい。

◆ 西諸地区中学校秋季体育大会 (10/4～6) ◆

- 《男子ソフトテニス》団体戦：優勝
個人戦：優勝、高佐直希くん(2年)・押領司祥くん(2年)
3位、平山大地くん(2年)・北ノ蘭新くん(2年)
4位、井上寿朗くん(2年)・榎田悠佑くん(2年)
- 《男子バレー》3位 《弓道個人》優勝：町浦歩夢くん(2年)
次の人たちも県大会に出場します。
- 《弓道》本市汐南さん(2年) 奥田泉羽さん(1年)
《柔道》南園将希くん(2年) その他の競技の結果は…
- 《軟式野球》3位 《女子バレー》予選リーグ敗退
《女子ソフトテニス》団体戦：予選リーグ敗退
個人戦：ベスト16 《剣道個人》ベスト8



あと1点、あと1セットに泣いた試合も多く、夏に期待が持てます。多くの選手の健闘が光った大会でした。

旧～お疲れ様でした～



新～よろしくをお願いします～



◆ 青少年育成市民会議細野支部総会(10/7) ◆



小中のPTAと地域の団体の役員さんによる会です。学校の現状を報告した後、子どもたちの健全育成について話し合いました。

◆ 小中合同クリーン作戦(10/11) ◆



ありがとうございました。

登校班の集合場所から小学校まで、通学路をごみを拾いながら歩きました。ペットボトルや空き缶、紙くずなどをたくさん集め、分別して処分しました。保護者の皆様にもたくさん参加していただきました。

【お知らせ】

黒木清次文学碑祭

【優秀賞】橋本竜実くん(2年) 中園諒哉くん(2年)



黒木清次(1915～1988)：須木村出身。小学校教師を経て作家、詩人として活躍。43年「棉花記」で芥川賞候補。宮崎日日新聞社社長、エフエム宮崎社長を歴任。本校を始め、多くの校歌を作詞している。

平和についての作文【最優秀賞】押領司拓海くん(2年)
10日に忠霊塔で行われた戦没者追悼式で発表しました。



大田原智子先生です。病気で休みの吉田先生の後任として、音楽とC・D組の授業を受け持っていただきます。中園尚樹くん(3年)が歓迎のあいさつをしました。合唱コンクールへGo!

文化祭は11月2日(日)になりました。(男子バレー、県大会のため)